

会社案内

ファクト株式会社

現在の市場は、グローバル化する一方で、専門化が進んでいます。

このように拡大するベクトルと、深化するベクトルとが同時に作用する市場の中で、新規市場を創出することは、決して容易なことではありません。

当社は、保有する有形および無形の資産をコアに、外部企業と積極的に提携(アライアンス)および協働(コラボレーション)することによって、新規市場を創出することを目指すベンチャー企業です。

このようなビジネス戦略のもと、未来に向けて夢のある技術分野で新規市場を創出すべく、社名をつけました。

今後ともご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

ファクト株式会社

Future oriented Allied & Collaborative Technologies



会社概要

商号 ファクト株式会社 (英名 FACT Corporation)

本社 東京都港区芝公園三丁目5番4号 渋澤ビル (〒105 - 0011)

TEL:03 - 5405 - 2803 FAX:03 - 5405 - 2814

ファクトリー 神奈川県大和市上和田2741番地 (〒242 - 0014)

TEL:046 - 279 - 5833 FAX:046 - 279 - 5834

資本金 1,500万円

設立 1997年10月

役員 代表取締役 松岡 貞行

取締役社長 石原 正仁

取締役 落合 一彰

監査役 越智 隆史

事業内容 1. マグネシウム-リチウム合金の研究開発、生産及び販売
2. マグネシウムを主体とする原料、素形材及び製品の研究開発、生産及び販売

URL <http://www.fact.co.jp>

E mail info@fact.co.jp



当社が創出を目指す新市場

それは、マグネシウム展伸材市場です。

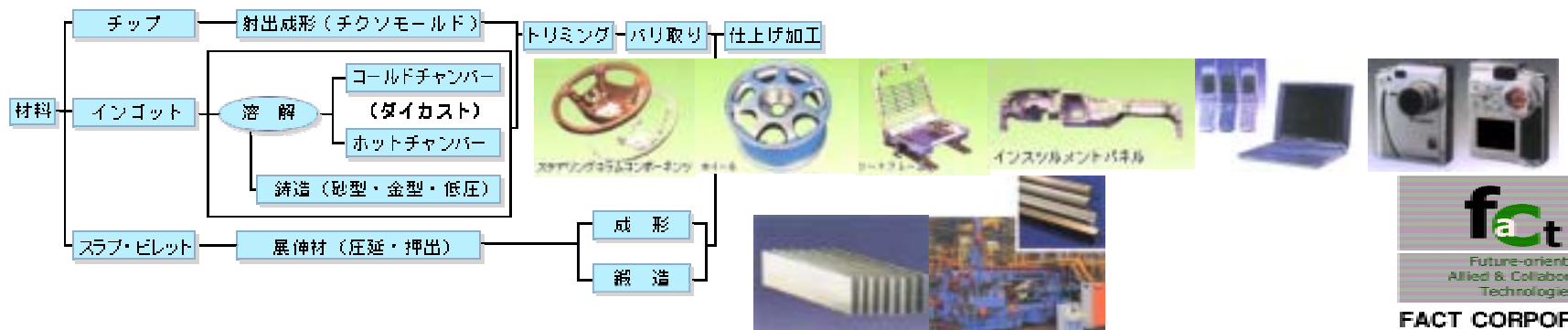
マグネシウムは、リサイクルが出来る最も軽い金属です。

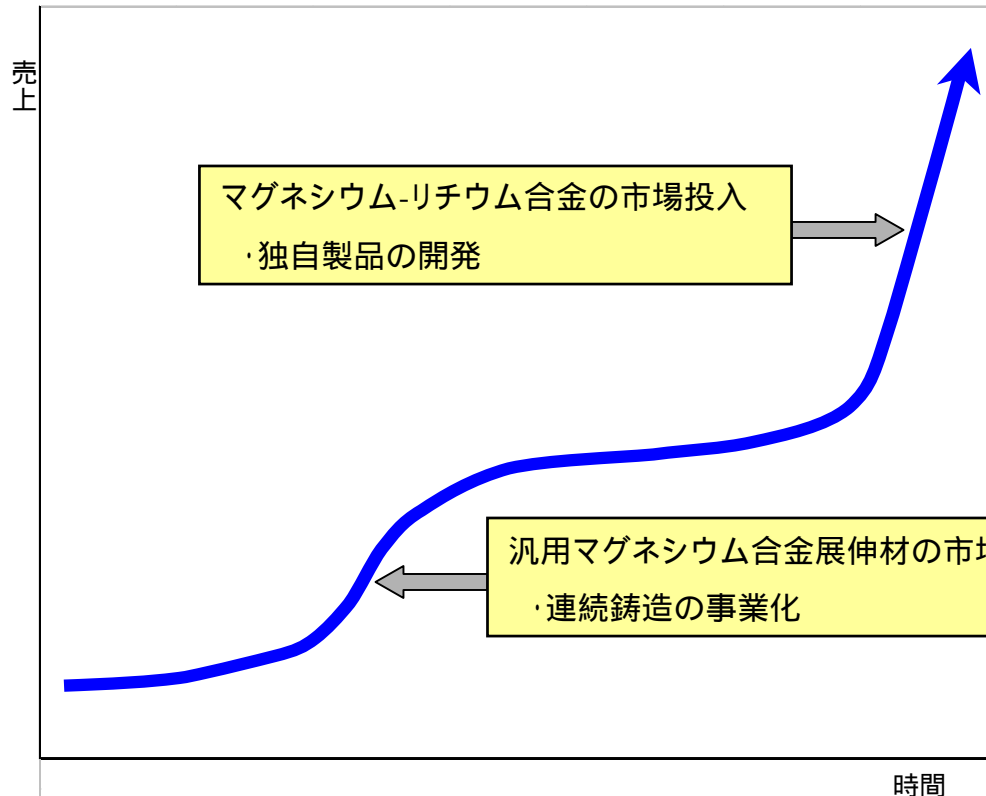
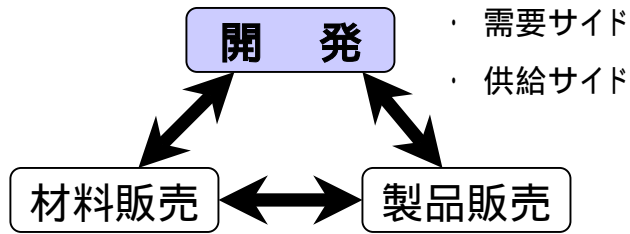
今、自動車やIT分野で構造材料として脚光を浴びている、21世紀には欠かせない金属です。

ダイカスト市場が一足早く誕生し、市場規模が世界的に拡大しています。

当社は、マグネシウムを更に軽くした、マグネシウム リチウム合金を市場に投入し、展伸材市場の創出に挑んでいます。

そして、市場の創出により誕生する産業を、基幹産業に育てたいと考えています。





<マグネシウム-リチウム合金>

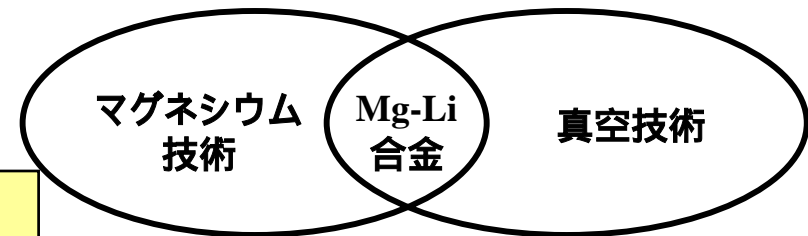
実用金属として最も軽いマグネシウムに、これより軽いリチウムを添加した合金で、真に実用上最軽量の金属です。

特長は次の2つです。

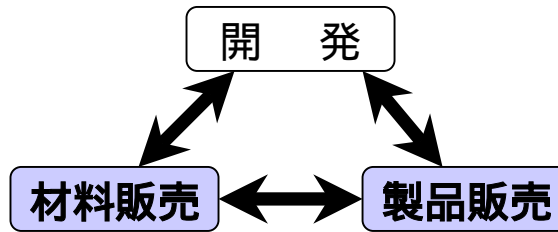
1. 軽量: 比重1.36(LA141の場合、汎用Mg合金1.8, Al合金2.7)
2. 冷間加工が可能(汎用Mg合金は不可)

この合金は、1960年代にNASAで開発され、当時、軍需および宇宙産業で使用されました。しかし、製造が難しいことから、その後使用されなくなりました。

当社は、コア技術として有する、マグネシウム技術と真空技術とを融合し、この合金の製造を可能にしました。



- ・ 展伸材料(圧延材・押出材・鍛造材)
- ・ 開発材料
 - LA141(マグネシウム-リチウム合金)
 - AZ31コイル
 - AZ91溶湯鍛造ブロック



- ・ 試作品、少～中ロット製品
- ・ 加工製品(切削・プレス・曲げ・絞り)
- ・ 鋳造製品(砂型・石膏型・ロストワックス)

材料種別	材料形態	加工・成形		
		試作・少ロット	中ロット	量産
展伸材	圧延材	板金加工		プレス加工
	押出材			押出し
	鍛造材			鍛造
鋳造材	スラブ	切削加工		
	ビレット			
	インゴット	石膏鋳造		
		砂型鋳造	ロストワックス	
		金型鋳造		
		低圧鋳造		ダイカスト
チップ			チクソモールド	
				射出成形
		試作・少ロット	中ロット	量産
		現在販売品目	販売予定品目	現在の市場有無
		新市場でのターゲット品目		



切削品 (ZK60)

切削品 (AZ80)

切削品 (AZ80)



プレス+溶接品 (AZ31)



スピニング品 (LA141)



プレス品 (AZ31)